

読み聞かせ・朝の読書

本に親しみ、読書を楽しむ

新宿区立早稲田小学校 編

実践事例	
1	実践した教科・領域等 : 全領域
2	対象学年 : 小学校 全学年
3	活用した書籍情報 : 各自が用意した書籍及び学級文庫等
4	読書活動の実践の概要 : ① 週に1回、朝会や集会のない火曜日を原則として「朝読書」を設定。 ② 始業前の8時25分から8時40分までの時間で実施。 ③ 児童各自が自分の読みたい本を用意しておく。 ④ 朝の支度が終わり、時間になったら各自の座席で読書始める。 ⑤ 児童の「本」への興味関心をより高め、意欲的な活動とするために、図書ボランティア（保護者等）の協力のもと学期に数回「読み聞かせ」または「ブックトーク」を実施する。
5	活動のポイント ① 児童各自が図書室から借りた本あるいは家から持ってきた本等を事前に用意しておく。 ② 読み聞かせに関しては各学年の発達段階に合わせた本を図書ボランティアが用意する。 また、机を下げ、読み聞かせをする者の周りに学級の児童が集まって座り話を聞けるようにする。学年によっては読み聞かせに代わりブックトークを実施する場合もある。
6	留意点 ① 読書、読み聞かせの際の雰囲気大切に。担任も一緒に活動することで児童の意識付けを図る。 ② 図書ボランティアの責任者を決め自主的な活動の可能な組織とするとともに学校との連携を密にするため全体会を実施、年間予定等を作成する。
7	連携した諸機関 ① 早稲田小学校図書ボランティア ・ 読み聞かせ、ブックトーク、人形劇 ② 新宿区立中央図書館 ・ 団体貸出し